

## 第139回リニアドライブ技術委員会議事録（案）

日時：平成26年4月25日(金) 15:00～17:30

場所：JR東海品川ビルA棟会議室

出席者：委員長 北野（JR東海）

副委員長 水野（信州大）

委員 上田（東芝）、大橋（関西大）、白石（安川電機）、森下（工学院大）  
長谷川（鉄道総研）、樋口（長崎大）、藤崎（豊田工大）、矢野（近畿大）  
脇若（信州大）、渡邊（IEEJプロ）

幹事 村井（JR東海）

幹事補佐 和多田（東京大）、矢島（SMC）（記） (15名)

欠席連絡（委任） 平田（大阪大）、吉桑（三菱電機） (2名)

## 提出資料

- 139-1 リニアドライブ技術委員会 名簿・リニアドライブ技術関連カレンダー（矢島幹事補佐）
- 139-2 平成25年度第4回D部門研究調査運営委員会 議事録（案）（北野委員長）
- 139-3 電気学会 研究会企画連絡シート（MD/LD/MAG 合同研究会 11月）（長谷川委員）
- 139-4 第27回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム計画（案）（樋口委員）
- 139-5 リニアドライブ研究会（2014年7月）開催計画案（藤崎委員）
- 139-6 環境調和型磁気支持応用技術の体系化調査専門委員会 解散報告書（案）（大橋委員）
- 139-7 磁気浮上技術調査専門委員会 設置趣意書（案）（大橋委員）
- 139-8 委員会構成員変更願（脇若委員・樋口委員）（北野委員長）
- 139-9 第14回環境調和型磁気支持応用技術の体系化調査専門委員会 議事録（大橋委員）
- 139-10 第1回電磁アクチュエータシステムのための磁性材料とその評価技術調査専門委員会 議事録（藤崎委員）
- 139-11 交通・電気鉄道/リニアドライブ合同研究会（8月）（矢島幹事補佐）
- 139-12 リニアドライブ技術委員会 感謝状
- 139-13 H26年電気学会全国大会「リニアドライブ技術および応用事例紹介～企業におけるリニアモータの開発動向～」報告書（矢島幹事補佐）
- 139-14 産業用LD技術の応用展開調査専門委員会（MEL）活動報告（矢島幹事補佐）
- 139-15 第12回産業用LD技術の応用展開調査専門委員会 議事録（案）（矢島幹事補佐）
- 139-16 第13回産業用LD技術の応用展開調査専門委員会 議事録（案）（矢島幹事補佐）
- 139-17 委員会構成員変更届（高石殿）（矢島幹事補佐）
- 139-18 平成26年度電気学会産業応用部門大会シンポジウム提案用紙（上田委員）
- 139-19 多自由度新世代アクチュエータの性能評価調査専門委員会（MDD）活動報告（上田委員）
- 139-20 第13回多自由度新世代アクチュエータの性能評価調査専門委員会 議事録（上田委員）

## 議事

## 1. 議事録確認

第138回委員会の議事録は、後日メール審議することで了解された。

## 2. 報告事項

- 2.1 資料139-1を基に、LD技委の名簿およびリニアドライブ技術関連カレンダーが確認された。6/6に予定されていた運営委員会は11日に変更、6/20、7/11にMLV委を開催する。
- 2.2 資料139-2を基に、北野委員長から2月27日に開催されたH25年度第4回産業応用部門研究調査運営委員会の内容が説明された。そこで、技術委員会の重点取り組み内容が示された。
- 2.3 資料139-3を基に、長谷川委員から、11月に金沢で開催するMD/LD/MAG合同研究会について説明があった。
- 2.4 資料139-5を基に、藤崎委員からLD研究会（6月、豊田市）の案内があった。前日に磁気学会主催の研究会を行なう。磁気学会主催の研究会は参加費が発生するとの指摘があり、確認する。
- 2.6 資料139-8を基に、北野委員長からLD技委の委員変更届が説明された。脇若委員および樋口委員を追加（承認済み）。
- 2.7 資料139-11を基に、矢島幹事補佐から、8月に福島で開催するTER/LD/MAG合同研究会について案内があった。発表および参加をお願いした。

- 2.8 資料 139-13 を基に、矢島幹事補佐から 3 月に開催された電気学会全国大会のシンポジウムの開催報告が説明された。企業から 11 件の発表があり、延べ 50 名の参加があった。
- 2.9 資料 139-17 を基に、矢島幹事補佐から MEL 委の委員交代が説明された。三菱電機の望月委員から高石委員に交代した（承認済み）。

### 3. 審議事項

- 3.1 資料 139-2 の技術委員会の重点取り組み内容の説明の際、LD 技委では年に 1, 2 件を D 部門英文誌に投稿することを検討し、電気学会全国大会シンポジウムでの発表者に投稿を依頼することが決定した。MEL 委で検討する。
- 3.2 資料 139-4 を基に、樋口委員から平成 27 年 5 月に長崎で開催する第 27 回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム計画（案）が説明され、承認された。長崎ハウステンボスで 2 日間で開催する。
- 3.3 資料 139-6, 資料 139-7 を基に、大橋委員から 12 月に解散する予定の MLV 委の解散報告書（案）および設置趣意書（案）が説明された。次期委員会の成果報告は単行本とすることが承認された。解散報告書（案）・設置趣意書（案）を修正し、提出する。また、平成 27 年 3 月に予定している産業応用フォーラムについて、集客を目的として技術報告以外の内容を含めても良いことが確認された。また、他の技術委員会の産業応用フォーラムと同日に開催してはどうかという意見もあった。
- 3.4 資料 139-12 を基に、矢島幹事補佐から感謝状のメモについて説明され承認された。また、3 月に開催されたシンポジウムの発表者に感謝状を贈呈したことが説明された。
- 3.5 資料 139-18 を基に、上田委員から平成 26 年電気学会産業応用シンポジウムで発表する内容が説明され、承認された。

### 4. 各調査専門委員会活動報告

資料 139-9, 資料 139-10, 資料 139-14～資料 139-16, 資料 139-19, 資料 139-20 を用いて、各調査専門委員会から活動報告があった。

次回（第 139 回）開催予定：2014 年 7 月 11 日（金）15：00～17：30 JR 東海品川ビル

以上